



「みのりある学び」と

「さわやかな仲間」は

「最適な環境」から

令和8年3月24日No.18

文:山下有司



三朝町立三朝中学校 学校だより

“チーム〇〇”を目指して！！

チームは、個々のメンバーが共通の目標を達成するために協力し合う集団を指します。チームは単なる個人の集まりではなく、お互いの長所や専門性を生かして協力し、相互補完することによって高い成果を生み出すことを目指す集団です。チームメンバーは目標達成に向けて協力し、情報や知識を共有し、効果的なコミュニケーションを通じて連携を図ります。



類義語としてグループという言葉があります。チームとグループは似たような概念ですが、いくつかの違いがあります。グループは複数の人の集まりを指し、一般的な集合体を表します。

対照的に、チームは目標達成に向けて協力し合うメンバーが集まった集団です。チームはお互いの専門性やスキルを活かして成果を最大化することを重視し、目標に対する共有の責任を持ちます。グループは単に人が集まった状態を指す一方、チームは連携や協力が強調される集団です。

チームワークが優れている環境では、各メンバーが自身の得意分野を活かしながら、他のメンバーの苦手な部分をサポートすることができます。これにより、協力しながら業務を進めることが可能となり、苦手な部分をカバーし合うことで、課題の解決や目標の達成が効率的に行われます。

新しい学年を前に目標を設定しますが、「個人目標」と同時に「チーム目標」を立ててください。そして、個人の「努力」と仲間との「協力」を今から始めてください。将来実現したい何かがあるなら、今そのために行動を始めてください。

「未来」は、「今」にあるのです。

ありがとうございました・・・

卒業式から2週間がたち、1・2年生での学校生活も本日で終了となりました。卒業式での生徒会運営の合唱では、心温まる歌声に感動しました。最上級生となった2年生には、今後の三朝中学校をリードしていく準備が整っているようです。また、1年生には、4月からの新入生の後輩を迎えても恥ずかしくないほどの成長を感じます。新しい学年での意欲に満ちた姿を期待したいと思います。

この「三朝中学校 学校だより」では、教育活動の様子や考え方、折に触れて考えたことや伝えたいことを書いてきましたが、本年度はこれで終了します。1年間おつきあいいただき、ありがとうございました。

7名の教職員が本校を離れます。

令和7年度末の人事異動により、7名の教職員が本校を離れることになりました。三朝中学校の歴史や伝統を大切にし、より素晴らしい学校を目指して教育活動を推進してきました。生徒たちの頑張り、保護者の皆様のご協力で、充実した日々を送れたことに心から感謝申し上げます。

異動する教職員一同、三朝中学校の発展と活躍を願いながら新天地でも頑張っていこうと思います。保護者の皆様におかれましても、三朝中学校教育へのご理解とご協力をお願いいたします。

氏名	担当等	教科	在職	異動先
北尾 正彦	教頭	社会	2	県立船上山少年自然の家 所長
門脇 陶子	1年主任	英語	4	琴浦町立赤碕中学校
藤原 奈緒美	1B・2B組担任	国語	3	県立倉吉養護学校
枡本 紗也	A組担任	数学	3	伯耆町立岸本中学校
池口 靖	教科補充	数学	1	鳥取県教育委員会
武田 基資	教科代員	理科		退職
徳丸 桃子	教員業務支援員		1	県立倉吉東高等学校

